

# だいち

地域に生きる

編集者：蓮田太陽の里  
「だいち」広報委員会  
〒349-0101  
埼玉県蓮田市黒浜1045-1  
TEL 048-764-3881  
FAX 048-764-7788  
H P <http://minuma-hukushi.com/>

# 白岡祭

書：関口 忠司



## 巻頭コラム

### 白岡祭り

課業仲間の店は8月3日の白岡祭りに出店しました。とても暑い日で仲間の体調を考え店番はやむなく中止とし、職員のみで販売をしてきました。例年は綿あめを販売するのですが、暑さと湿度で綿あめの機械が安定せず上手に作れないので販売を取りやめました。毎年来てくれているお客さんに「今年は綿あめないの」「楽しみにしていたのに」というお言葉をききました。毎回この販売でも綿あめの出店をする際には、100円で大きなものを提供してきました。本来はもっと高い価格で販売すれば利益が出るのですが、たくさんの方に喜んでもらい、楽しんでもらうことを目的にしているの100円での販売を続けてきました。今回はあきらめてしまいました。暑くても綿あめで皆さんに楽しんでもらえるように工夫して頑張りますので次の機会をご期待ください

野村勇作（職員）

## 夏プロ企画

### 【トランプ大会】

夏プロ企画の一つとして、今年  
はトランプでババ抜き大会を行いました。フジテレビ番組「VS嵐」  
の中のコーナー「ババ嵐最弱王決  
定戦」を真似て、負け残りのト  
ナメント方式で行いました。その  
番組を知っている仲間はもちろん、  
知らない仲間も純粹にババ抜きを  
楽しんでいました。手札が最初か  
ら一枚になるも最後の二人まで  
残ってしまった焦っている仲間や、  
勝ち抜けて普段見た事のないガッ  
ツポーズをして喜んでいた仲間、  
みんなが見ていない間にババを  
こっそり隣の仲間へ渡すというズ  
ルをする仲間など、普段見られな  
い仲間の顔がたくさん見られたの  
でよかったです。一人の勝負に  
なってババだけが何度も移動して  
なかなか勝負が決まらなかった場  
面では、周りの仲間も職員も笑っ

ていました。

決勝戦では、大地の仲間の中  
一番弱い人が決まってしまうので、  
「最弱王」の賞状を渡すのはかわ  
いそうかな、とも思いましたが、  
岩崎さんが、周りを気遣ってわざ  
と負けてくれるという勇気を見せ  
てくれました。遠慮なく「最弱王」  
の賞状を渡すと笑っていました。  
終わった後「またやりたいです」  
と声をかけてくれる仲間もいたの  
で、とても良かったと思いました。

堀江 正人(職員)



### 【花火大会】

8月19日に花火大会を開催しま  
した。少し雲行きが怪しかったの  
ですが、この先しばらく悪天候と  
のことで強行しました。花火は、  
篠原さんのお家からご寄付いた  
きました。毎年のことながら、あ  
りがとうございます。

「今日は花火大会だよ！」と夕  
食の時間から仲間、職員の声が聞  
こえてきます。食事を済ませ、  
早々に寝支度を整えた仲間が集ま  
り、花火大会の始まりです。花火  
を持てる仲間は持ってもらい、難  
しい仲間は手添えで一緒に、健康  
面で配慮のある仲間は室内から鑑  
賞しました。職員が「花火持ちた  
い人！」と声を掛けると一番に神  
永さんが手を挙げました。人に向  
けないように、慎重に花火を持ち、  
周りから「上手だね！」と声を掛  
けられとても嬉しそうです。

秋山さんも花火を見る度に

「あーっ！」と楽しそうな声をあ  
げていました。手添えで一緒に花  
火を持つと周りの人に「見て見  
て！」と言わんばかりの表情でし  
た。



地面に置くタイプの花火では室  
内から見ている人達の歓声が外ま  
で聞こえてきました。歓声を真似  
し玉枝さんも一緒に「おお〜！」  
と。途中パラパラと雨が降ってき  
てしまい、早めの切り上げとなっ  
てしまいましたが、色鮮やかな夏  
の思い出として記憶に残るには十  
分な花火大会となりました。

高橋茂奈美(職員)

【羽生イオン】

夏プロ企画として羽生イオンまで外出してきました。外出したのは近野さんと池田さん。職員は宮本さんと藤井です。外出する人が決まってから外出先の希望を聞きました。動物園とか海とか、外で何かをしたいという希望でしたが、この夏の暑さを考えると仲間も職員も体調を崩しかねません。そのため、できれば涼しいところへ行こうということで、イオンに決めました。お昼は各自、フードコートで好きな物を注文して食べました。ローストビーフ丼やネギトコ丼を池田さんも近野さんも美味しそうに食べていました。食後は、みんなで色々なお店を見てまわり、欲しいものがあれば職員と財布と相談して考えながら買い物をしていました。池田さんは穏やかで、買い物中は楽しそうに過

していました。近野さんは初めは緊張からか、表情が固くあまりしゃべってはいなかったのですが、食事を終えてから色々なお店を見ているうちに表情も良くなってきました。知らない小さな子が「お母さん！」と呼ぶ声に「はーい!!」と元気に答え、いつもの近野さんになっていました。それから笑顔もあり、おしゃべりもして楽しそうに過ごしていました。

希望していた動物園や海は行けなかったですが楽しそうに過ごせていたのでほっとしました。動物園や海はもう少し涼しくなってから行けるといいですね。

藤井 寛(職員)



【春日部イオン】

8月16日に夏プロ外出で春日部イオンに行ってきました。仲間は飯島さん、田村さん、職員は石坂さん、高橋の計4名でのお出かけです。どこにお出かけする?という話し合いでは2人ともお買い物とお茶がしたい、と息ピッタリです。場所をどこにするか話している際には、13日に外出する人たちは羽生のイオンモールに行くそうだから、私たちは春日部のイオンモールにしよう!とこれまた息ピッタリでした。

当日の車中では、「何をかう? お昼はどうする?」と色々な話をしながら春日部イオンに向かいました。さっそくお目当てのお買い物スタートです。2人とも洋服が欲しいとのことで、一緒に洋服屋さんを巡りました。飯島さんはリース模様のトップスを、田村さ

んはフリルのついた洋服を買い、とても満足そうな様子です。

お昼の時間では、みなさん食べたいものが違った為、フードコートへ行くことに。飯島さんはネバトコ蕎麦を、田村さんはうどんを買ってくるので席を離れ、戻ってきて手に持っていたのはなぜかクレープでした。クレープが潰れやすかった為、職員に「あーん」と食べさせてもらい、田村さんニヤニヤ。

午後もゆっくりお買い物を楽しみ、お茶の時間では飯島さんの好きなカフェで和三蜜の入った紅茶を頂き、大地へ帰りました。普段のお出かけよりもんびりと過ごすことができ、欲しいものも購入し、とても楽しいお出かけになりました。



高橋 茂奈美(職員)

## 夏の打ち上げ

8月7日（水）、夏の打ち上げがおこなわれました。大変暑い中でしたが、たくさん家族と来賓の方々に来ていただきました。

進行は文化担当の関口さんと玉枝さん。玉枝さんはマイクを向けられると恥ずかしそうに笑うばかりでしたが、そこは関口さんが上手にカバーしてくれ、和やかな雰囲気です。打ち上げが始まりました。

まず植村所長のあいさつから始まり、来賓の浅子先生からも「今年も美味しいご飯を食べにきました」とのお言葉をいただきました。今年のメニューはおいなりさん、天ぷら、冷たいお蕎麦や茶わん蒸し、デザートにプリンが出てきたりととても豪華でした。仲間みんなが美味しく安全に食べられるものを…と厨房さんが一生懸命考え作ってくれ、みな大満足。たくさん笑顔が溢れていました。

## 次に食事を楽しみながら新任職員

員のあいさつと、それぞれの分野からの報告です。新任職員のあいさつでは、宮本さんと小林さんから、入職して4ヶ月で感じている率直な気持ちの話されました。希望溢れる言葉が並び、忘れかけていた初々しさや自分の入職したころの純粋な気持ちを、少しだけ思い出させてもらいました。分野報告では各係から上半期の活動内容の報告があったり、里へ仕事に行っている諸岡さん、鈴木さん、

田村さんから仕事の報告がありました。3人の嬉しそうな表情に、こうして報告できることは仲間のやる気や満足感に繋がる大切な時間だあと、改めて感じる事ができました。

食事の後は給料支給です。今年も無事ボーナスが出て、仲間の嬉しそうな表情がとても印象的でした。みんなお給料やボーナスは何

に使うのでしょうか？洋服を買ったり美味しいものを食べに行ったり：貯金する仲間もいるのでしょうか。どんなことに使ったのか、またみんなでワイワイと話せる場があると良いですね。



最後に家族会より高山さんからあいさつがあり、夏の打ち上げは無事終了となりました。慌ただしさもありましたが、今年も楽しく賑やかな会となったのではないのでしょうか。まだまだ暑い日が続きますが、みんなで仲良く楽しく過ごしていきましょう。みなさんお疲れさまでした！

面来 愉職員

## 引越

8月、大地の1階では混合棟から男子棟女子棟への引越が行われました。医療面での細かな観察や対応が必要になり、特に看護師がいない夜間帯に、より安心して生活が送れるようにという目的で行われ、全体会にて仲間にも意見をもらいながら準備を進めていきました。

居室は変わりましたが、食事場所や活動は変えずに、これまで通りの生活空間を大切にしました。新たな4居室となり期待もある一方、自分らしい、落ち着ける部屋づくりができるまで少し時間が必要な仲間もいます。不安に思う仲間にも「何も変わらないよ」と励ましてくれる仲間の姿もあります。

ホッとできる自分だけの素敵な部屋づくりを一緒につくっていききたいと思えます。

金子知幸（職員）

## 情勢を共有しよう

### 映画紹介

2011年 3月11日

障害者の状況と支援者の活動を描

く劇映画「星に語りて〜Star

ry Sky〜」

舞台の一つは、岩手県陸前高田市。高台にある共同作業所「あおぎり」では、津波の直接的な被害は免れたものの、仲間の一人を失って落胆する利用者たちを女性所長が励ましながら、一日も早く障害のある人が日常を取り戻せるように一歩を踏み出そうとしていました。また全国障害者ネットワークでは、東京、秋田、岩手、福岡など全国のグループが連携して支援活動を始めようとしていました。そんな矢先、「障害者が消えた」という情報が入ってきました。多くの避難所をまわっても、

障害のある人の姿がほとんど見当たらないというのです。一方、福島第一原子力発電所事故によって避難を余儀なくされた地域の一つ、南相馬市では、避難できずに取り残されている障害のある人の存在を知った共同作業所「クロスロードハウス」の代表らが、自らの手で調査に踏み切ろうとしていました。しかし、各地の障害のある人の安否確認を進める中で、彼らに立ちほだかる障壁があったのです。それは、個人情報保護法によって開示されない、障害のある人の情報でした。法律によって守られる人権と、一刻を争う人命救助との狭間で苦しむ支援者たち。前項障害者ネットワークでは、この障壁を打ち破る手立てを模索していました。

2011年3月11日午後2時

46分18秒、宮城県の新潟半島東沖で発生したマグニチュード9.0のわが国観測史上最大の地震。

東日本大震災による傷跡は、未だに人々の心の中に深く刻まれています。しかし、1万8千人を超える死者の中で、障害のある人の死亡率が全住民の2倍だという事実を知る人は少ないのではないのでしょうか。この映画は、当時を知る証言者たちへの取材に基づき、その知られざる実情を山本おさむ氏の脚本と新進気鋭の松本勲監督によって描き出す群像劇です。実力派俳優陣に加え、障害当事者を出演者として起用し、人間味あふれるドラマが繰り広げられます。

\*上映日程など詳しい内容については施設にお問い合わせください。



# なかまと

# みんなの

# 輪

近野茂治の

ちかにつき



夏の打ち上げで食べた  
ごはんおいしかったなあ。  
夏のボーナスももらったよ。



詩のコーナー

ちかにつきの

いのちのうた

いのちには ちが"り"がある  
いのちが はなしかりける  
が"ん"ばうと いきる いるかと  
いってらねる  
が"ん"ばうと いきて"い"こうと  
あらためて おもう  
2019.9.17



# ななかま なかま よく

2019年8月22日(木)

おふろのときは れいぼうすんじ  
トイレにいきたくなくなるからきいてね。

みやよら

# まりこの 素敵な日常



おとうさんとモラージュで  
おにくをたべました。

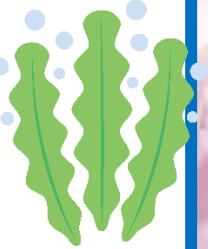
まりこ

# 鈴木 潤のACTIVE

あくていぶ



シンガポールにさいたましんぶ  
んのひとたちといきました。う  
しろにうつつているホテルは、  
げいのうじんもくるみたい。



# ボランティア募集中 ウエス・古本・バザー品の

『大地』では、地域の皆さまに以下のご協力をお願いしています。

## ①ボランティア募集

館内の清掃や洗濯物の整理、ちょっとした身の周りのお手伝いや、外出の付き添いなどのボランティアさんを募集しています。

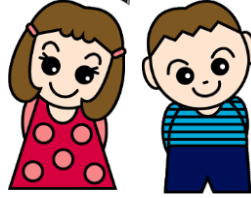
## ②ウエスの材料、バザー品（古本、雑貨）

仲間達が仕事で使う、ウエス製品の材料→綿100%の衣類、タオル、シーツ。また、バザーなどで販売するための古本（文庫本、マンガ）、雑貨（家庭で不要になったまだ綺麗で使える物）を募集しています。是非ご協力をお願いします。

①ボランティア担当（面来、北隅）

②ウエス、古本担当（野村、北隅）

ありがとう  
ございました!



岩上 めぐみ 様  
大地家族会

（順不同）

令和元年8月度に寄付して下さい  
ありがとうございました

## 大地 10月の予定

1日	(火)	共同募金会 街頭募金活動
6日	(日)	障害者まつり
8日	(火)	防災訓練
26日	(土)	職員会議
27日	(日)	いきいき フェスティバル

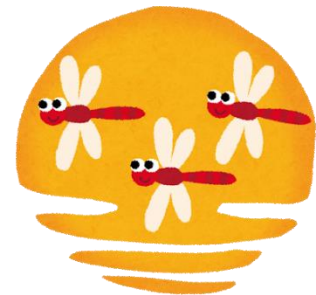
## 四方山話

よもやまばなし  
みんなのおしゃべり広場

サプリメントのお話

今年の初めくらい、どうも疲れやすくなっていると感じてはいたのですが、あるきっかけで受診をしたところ、酷い貧血であることが判明しました。どおりですぐに息切れするなど納得し、治療が始まりました。当初は鉄剤を処方され、服用していましたが、それでは足りないような気がして、色々なサプリメントや青汁を摂ることにしました。最近、血液検査を見事貧血は改善され先生から「もう、鉄剤は飲まなくていいよ」と、言われましたが、実はとくに鉄剤は飲んでいませんでした。鉄剤がよかったのか、サプリメントがよかったのか、今となってはわかりませんが、現在は多血症気味です。

今月の担当：小林 真弓



## 課業より

夏の打ち上げも終わり、ポーナスも買った事とします。

しかし、まだまだ販売を頑張らないとなりません。9月には「大地まつり」、10月には「いきいきフェスタ」があります。もちろん販売に参加予定です。

夏のイベントは暑さが厳しいこともあり、体調面などを考えると、仲間がなかなか販売に参加することができませんでした。これから涼しくなっていくので秋から冬にかけてのイベントには仲間に参加してもらい皆さんの力を借りて売り上げを伸ばしていきたいと思っております。まだまだ残暑が厳しいので皆さんも体調管理に気を付けて販売に参加できるよう準備をお願いします。

藤井 寛(職員)

<広報だいち> 広報委員会（職員）高橋・野村・岡部・宮本  
（仲間）田村・神永・関口・近野・戸谷・鈴木